

結果の概要

〔事業所調査〕

1 企業におけるパートタイム・有期雇用労働者の雇用状況

パートタイム・有期雇用労働者の雇用状況を見ると、「パートタイム・有期雇用労働者を雇用している」企業は75.4%となっている。「パートタイム・有期雇用労働者を雇用している」企業について雇用している就業形態（複数回答）をみると、「無期雇用パートタイムを雇用している」企業は51.4%、「有期雇用パートタイムを雇用している」企業は27.1%、「有期雇用フルタイムを雇用している」企業は23.2%となっている。

企業産業別にみると、「無期雇用パートタイムを雇用している」企業では「宿泊業、飲食サービス業」が81.2%、「有期雇用パートタイムを雇用している」「有期雇用フルタイムを雇用している」企業では「複合サービス事業」が66.7%、68.1%とそれぞれ最も高くなっている。

また、企業規模別にみると、いずれの就業形態においても、企業規模が大きくなるほど雇用している割合がおおむね高くなっている。（表1）

表1 企業産業・企業規模、雇用しているパートタイム・有期雇用労働者の就業形態別企業割合

（単位：％）令和3年

企業産業・企業規模	全企業		就業形態（複数回答）			パートタイム・有期雇用労働者を雇用していない	不明	
			無期雇用パートタイムを雇用している	有期雇用パートタイムを雇用している	有期雇用フルタイムを雇用している			
総企業数	(100.0)	100.0	75.4	51.4	27.1	23.2	24.6	0.0
企業産業								
鉱業、採石業、砂利採取業	(0.1)	100.0	47.8	22.3	11.8	25.7	52.2	-
建設業	(13.1)	100.0	38.0	23.2	7.6	12.2	62.0	-
製造業	(14.7)	100.0	76.8	52.4	28.7	31.3	23.2	-
電気・ガス・熱供給・水道業	(0.1)	100.0	67.1	16.9	40.2	49.2	32.9	-
情報通信業	(2.3)	100.0	67.2	24.2	30.5	43.3	32.8	-
運輸業、郵便業	(4.3)	100.0	56.6	34.7	27.3	23.9	43.4	-
卸売業、小売業	(19.6)	100.0	83.2	57.6	29.8	21.4	16.8	-
金融業、保険業	(0.7)	100.0	66.8	30.4	37.8	37.3	33.2	-
不動産業、物品賃貸業	(2.2)	100.0	67.9	32.7	38.1	36.9	32.1	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	(4.3)	100.0	64.8	38.2	26.6	30.1	35.2	-
宿泊業、飲食サービス業	(9.6)	100.0	97.4	81.2	22.2	12.6	2.6	-
生活関連サービス業、娯楽業	(3.8)	100.0	84.4	65.1	27.5	20.6	15.6	-
教育、学習支援業	(2.6)	100.0	91.5	50.6	55.2	23.6	8.5	-
医療、福祉	(15.7)	100.0	87.8	66.0	30.1	21.1	12.2	-
複合サービス事業	(0.1)	100.0	87.7	33.1	66.7	68.1	12.3	-
サービス業(他に分類されないもの)	(6.7)	100.0	75.8	40.1	35.9	35.1	24.0	0.2
企業規模								
1,000人以上	(0.4)	100.0	99.1	65.7	90.4	88.7	0.9	-
500～999人	(0.5)	100.0	99.0	54.7	87.1	84.2	1.0	-
300～499人	(0.8)	100.0	99.0	50.6	80.7	81.8	1.0	-
100～299人	(4.0)	100.0	96.7	43.8	74.6	73.9	3.3	0.0
50～99人	(5.8)	100.0	92.1	48.3	55.6	54.0	7.9	-
30～49人	(7.7)	100.0	85.4	49.0	41.4	34.9	14.6	-
5～29人	(80.7)	100.0	71.7	52.2	20.1	16.1	28.3	0.0

注：1) ()は、「総数」を100とした企業産業、企業規模ごとの割合である。